オンプレミス型 AI通話録音・要約システム

DigeYST



録音した通話を、
AIが文字起こし・要約

確認・記録・引き継ぎを支援します

電話のあと、こんな作業が残っていませんか



メモを整理する

聞きながら書いた内容を、清書・入力

伝言をまとめる

不在の担当者へ、用件を伝える

録音を聞き直す

確認したい内容を、音声から探す

紹介動画を見る（2分32秒）

導入前・導入後の仕事の流れ

例：不在の担当者へ、折り返しの依頼を伝える

	電話を受ける	記録をまとめる	担当者へ伝える	担当者が対応
導入前	聞きながら メモ	メモを 清書・入力	用件を 書いて送信	内容を確認し 折り返す
導入後	普段どおり対応 自動録音	**AIが下書き 人が確認・修正**	要約をコピーし 自分で送信	要約で把握し 折り返す

AIが支援するのは、文字起こし・要約の作成

必要な機器と、それぞれの役割



CrosCore

通話を録音・転送



DigeYST

文字起こし・要約



社内PCのブラウザ

一覧から検索・確認

通話終了から要約表示まで　1〜3分の通話で約1分15秒

実通話431件の推定中央値（2026年11月13日付）。転送や処理待ちで変動します。

1件の通話を、3つの方法で確認



公開デモの説明用データ

要約

用件・次の対応

文字起こし

会話の詳しい内容

原音声

言葉・ニュアンス

確認した文章をコピーし、引き継ぎや記録に活用

デモ画面を開く

AI処理とデータ管理

AI処理・保存	**社内のDigeYST本体で行う** 録音音声は社内で文字起こし・要約
閲覧範囲	**利用者ごとに設定** 閲覧できるメールボックスをアカウント別に指定
確認・共有	**人が確かめてから使う** 名前・数字・依頼内容を確認し、必要なら修正

外部サービスと連携する場合は、通話日時・要約などを連携先へ送信します。

留守電の確認・データの書き出し・業務連携

留守番電話

伝言も、文字起こし・要約

対象メールボックスの伝言を処理。完了後に画面通知。

ファイル出力

通話記録をCSVまたはJSONで出力

出力機能が有効な環境で、管理者が利用できます。

業務連携

kintone・Googleスプレッドシートへ

オプション。連携設定と、連携先への通信が必要です。

導入の流れ

01

設備を確認

CrosCore Ver.7.0以上
主装置1式につき1台
録音・転送と通信経路を確認

02

設置・設定

取込開始日・FTP転送
固定IP・閲覧範囲

03

使い方を確認

試験通話で動作確認
確認・共有の運用

見積もりの項目

本体・設置設定　／　利用ライセンス　／　保守・サポート

利用ライセンスと保守・サポートは別。金額・期間・対応範囲を確認します。

ご検討ください

01 どの作業を楽にしたいですか

メモの整理 ／ 引き継ぎ ／ 録音の確認

02 どの部署・誰が使いますか

電話を受ける人と、内容を確認する人

03 現在の電話設備は何ですか

CrosCoreの機種・録音設定を確認

使う場面と設備を確認し、構成・費用をご提案します。